



今年度の学校経営について

185名の新生を迎え、生徒数計572名で、令和3年度の第一中学校がスタートしました。入学式は、感染防止対策の一環として、「密」を防ぐため2、3年生の参加を見送り、今年度も新生とその保護者の皆様、職員のみで行い、2、3年生は校歌を披露する生徒約20名が参加しました。

さて、今年度もコロナ禍ということで、4月初め、先生方に対して次のような方針を示しました。

- 「安全・安心な学校」を実現し、本校での学びに対して自信と誇りを持ち、「われらはいっちょうせいとなり」「自分の学校が『第一』である」と堂々と言えるような「人づくり」にトライしたい。また、コロナ禍は令和3年度も続くと思われるので生徒及び教職員の命・健康を「第一」にしながらも「学び」の保障についても全力で取り組んでいきたい。
- 今年度の努力目標
 - (1) 心身ともに健康な人づくりの推進・充実に努める。
 - (2) 一人一人の居場所づくり・絆づくりの推進・充実に努める。
 - (3) よく分かって・できて楽しい授業づくりの推進・充実に努める。
 - (4) 家庭・小学校・地域と連携した地域とともにある学校づくりの推進・充実に努める。

また、入学式では新生に対して、「今年度も新型コロナウイルスとの戦いが続くと思いますが、ウイルスは進化したり変異したりしていきます。人間もそれに負けないように進化したり、成長することが大切です。人類の英知を結集し、ウイルスに対抗していくためには子どもも大人も学び続ける姿勢が大切だと考えています。」ということを述べました。

始業式では全校生徒に対して、「いま、全国的には、第4波が生じている都道府県もあり、また、青森県でも毎日のように、新規感染者が生じています。決して油断できる状況ではありません。日頃の検温、マスク着用、手指洗い、換気など地道な感染対策を続けていきましょう。このような状況ですので、皆さんとご家族の方々、その関係者・職場の方々や先生方の健康・命・安全を守るために、今年度も計画している学校行事を制限・縮小したり、あるいは中止になることもあり得るかもしれません。また、部活動に関しても制限がかかることがあるかもしれません。しかし、現実を冷静に受け止めて行動することをお願いしたいと思います。また、このような困難な状況だからこそ、ここに掲げられている教育目標を大切にしてください。ジェントルマントとは、ルールやマナーを守り、優しい穏やかな人です。お互いを思いやり、お互いを守る人です。また、『健康で豊かな知性と豊かな徳性をそなえた自主的な生徒になろう』というスローガンのもと、健康であるために自己管理に努めること、皆さが中学生としてやるべきこと、勉強や部活動・生徒会活動、そして、何よりも1時間1時間のみんなで取り組む授業を大切にしてください。基礎的な知識を身に付け、考える力や表現する力、判断する力、そして、人を思いやる心を磨いてください。」

今年度も「コロナ」と付き合っていかなければならない年になります。しかも、感染力が強く、重症化しやすいと言われていた変異ウイルスも発生しています。保護者及びご家族・地域の皆様その関係者の皆様におかれましては、まず、ご自身の健康維持に努め、それが周囲の方々や子ども達を守ることにつながることにご留意いただき、今年度も本校教育活動へのご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

また、今年度の主な教育活動の方向性を次にお示ししますが、状況に応じて柔軟に対応していくことをご承知おきください。上手にハンドルを操作し、アクセルとブレーキを踏み分けながら対応していくつもりです。

今年度の教育活動の方向性について（5月上旬時点）

- (1) 中体連（地区夏；6/12, 13、県；7/16, 17, 18、地区秋；9/11, 12）
 - ・地区中体連、県大会以上の中体連も感染防止対策に留意しながら開催の方向です。
 - ・無観客での実施が検討されています。
- (2) 文化祭（9/5, 6）
 - ・昨年度のやり方を見習って実施の方向です。
 - ・2日目は市民会館で実施する予定です。（R2.9.19～R3.6.30の最大座席1200～1300）
※大声は出せません。
- (3) 吹奏楽部&合唱部定期演奏会（9/15）；昨年度のやり方を見習って実施の方向です。
- (4) 体験学習（1, 2年9/28, 29 3年9/20～22）
 - ・1年郷土学習；市内でグループ活動を行う「ひろさき卍学」を検討中です。
 - ・2年職場体験学習；医療・福祉・保育等関係の受入が困難で、受け入れ先の確保が困難なため別の形でキャリア学習を検討中です。
 - ・3年修学旅行；①東京方面2泊3日、②東北方面2泊3日、最低限、県内へのバス旅行（日帰りでも）は実施したいと考えています。延期はしません。
- (5) 合唱コンクール（10/27）；市民会館で実施の方向です。
- (6) 参観日
 - ・5月、11月の2回、出身小学校ごとに分散して実施の方向です。
※一斉に実施すると校舎に約1,000人以上の人が集合し「密」が生じることが危惧されるため。
※風邪症状がある、体調がよくない・・・等の場合は来校をご遠慮ください。
※夏季休業中に全学年で三者面談か、あるいは保護者との二者面談の機会を設ける予定です。
- (7) 学習・部活動
 - ・弘前市内の感染状況によりませんが、ステージが上昇すれば、合唱、器楽演奏、グループ活動、部活動などリスクの高い活動を制限・中止する可能性もあります。
- (8) その他
 - ・PCR検査等を生徒、同居のご家族の方が受けることになった場合、及びその結果は必ずご連絡をお願いします。
 - ・コロナ差別は絶対にあってはならないことです。以下法務省HPからの抜粋です。

「コロナ対策のつもりが 過剰な反応になっていませんか？」思い込みが差別や偏見を生みます。また、悪質な行為には法的責任が伴います。正しい知識・情報に基づいて行動しましょう。今、みんなが不安に包まれやすくなっています。そんな時だからこそ、自分の言葉や行動が差別や偏見につながっていないか、「誰か」のことでなく「自分のこと」として考えてみるのが大切です。悪意がない言動が人権侵害につながることもあります。そして、感染対策にも影響を与える可能性があります。正しい知識と情報をもとに行動しましょう。それが、新型コロナウイルス感染症から、自分を、家族を、みんなを守ることに繋がります。「コロナ差別をしないことはコロナ対策のひとつです。」差別や偏見、嫌がらせが広がると医療従事者等の離職が増える可能性があります。また、感染者への同様のことが増えると検査を避けたり、感染を隠そうとする人が増え、感染拡大を抑えにくくなります。 新型コロナウイルス感染症対策分科会会長 尾身 茂

一斉下校時の見守りのお願い

本校の課題の一つとして、部活動を実施しないとき（テスト期間、職員会議のときなど）全校生徒が一斉に下校するため、自転車通学生徒、徒歩通学生徒が狭い道路に溢れて、交通の妨げや危険な状況が生じています。学校運営協議会委員の方々、民生委員・主任児童委員の方々にも「見守り」のご協力をお願いしています。保護者・地域の皆様で「見守り」にご協力いただける方がおりましたら、ご一報ください。



学校運営協議会長・今さんの協力

また、今年3月県議会で「自転車の安全な利用等の促進に関する条例」が可決され、学校での交通安全教室等の開催、保護者の自転車の安全な乗り方に対する指導が努力義務化されました。生徒が加害者にも被害者にもならないよう、学校と家庭が協力して子どもたちの安全確保に努めていきましょう。

★今年度も学校通信を弘前市HPに掲載しています。「第一中学校－弘前市」で検索を。